

2024年10月 現在

Fujitsu Software

NetCOBOL Base Edition クライアント運用パッケージ for .NET V9.0.0

本商品は、NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ for .NET V9を使用して作成した.NETアプリケーションをクライアント上で運用するための商品です。

- ・ クライアント

FMV / マルチベンダークライアント

- ・ クライアント

Windows 11(64-bit)

1. .NETに適した言語仕様

COBOLの言語仕様をベースに、.NETに適した言語仕様を選択・追加しています。さらに、Common Language Specification(CLS)に準拠しており、他言語との連携が可能です。

- (1) ANSI '85：ほぼすべての必須機能単位最高水準、組み関数機能
- (2) X/OPEN仕様(XPG4)：ファイル・レコードの排他など
- (3) オブジェクト指向：国際規格COBOL2002のオブジェクト指向プログラミング機能、.NET固有機能
- (4) 主要な業界標準仕様：VS COBOL II(IBM)、Micro Focus COBOL
- (5) SIA富士通標準仕様：日本語処理機能など

2. クライアント運用環境の提供

- (1) Microsoft .NETとの連携のサポートにより、.NETで記述された各種サービスからお客様の既存COBOL資産を活用することが可能となります。
- (2) NetCOBOL for .NETから、Windows版NetCOBOLで作成したDLLを直接呼び出すことが可能です。これにより、既存資産のビジネスロジックをそのまま活用できます。
- (3) シフトJISモードのサポートにより、膨大なシフトJIS資産を有効活用できます。

3. 運用支援環境の提供

COBOLファイルの創成、表示、編集、印刷、復旧などの機能をもつファイルユーティリティを提供します。

4. データベース連携

プログラム中に埋込みSQL文またはREAD/WRITE文を書くことにより、データベースへのアクセスが可能です。

.NETでの動作確認済のデータベースは以下になります。

- (1) 埋込みSQL 文によるアクセス(ADO.NET)

以下のデータベースは、ADO.NETインターフェースを利用できます。

- ・Microsoft SQL Server

- (2) 埋込みSQL 文によるアクセス(ODBC)

以下のデータベースは、ODBCインターフェースを利用できます。

- ・Microsoft SQL Server

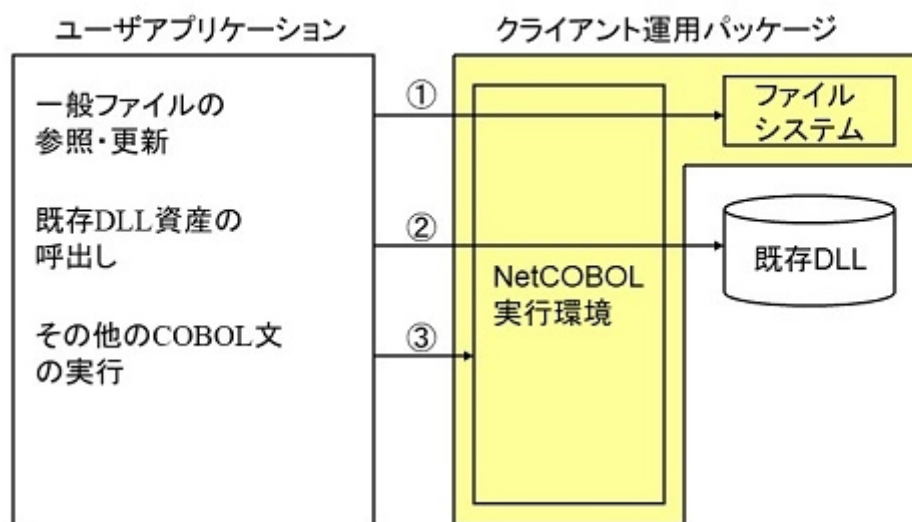
- (3) READ/WRITE文によるアクセス

以下のデータベースは、READ/WRITE文を利用できます。

- ・Microsoft SQL Server[PowerRDBconnector利用時]
- ・Oracle Database[PowerRDBconnector利用時]
- ・Actian Zen

上記に記載のないデータベースについても、動作確認が完了しましたら情報公開します。

動作確認済データベースの詳細については、「関連URL」の「お客様向けURL」に記載されているNetCOBOLのホームページの「機能概要:データベース」を参照してください。



- ① 順・相対・索引ファイルに対する入出力は、実行環境およびファイルシステムにより実行されます。
- ② 既存のDLLの呼び出しは、実行環境により実行され、パラメタのコード系変換も実行環境により実行されます。
- ③ その他のCOBOLの文は、実行環境により実行されます。

新規機能

V8a (V8.0.0)からV9.0.0の機能強化項目は、以下のとおりです。

1) .NET 8対応

NetCOBOL 開発パッケージ for .NET V9で作成した.NET 8 アプリケーションをクライアントOS上で運用できます。

なお、今版より、実行基盤が.NET Frameworkから.NETに変更となります。

- ・ オンラインマニュアル
 - ・ ソフトウェア説明書
 - ・ インストールガイド NetCOBOL for .NET V9.0.0
 - ・ インストールガイド（サイレントインストール編） NetCOBOL for .NET V9.0.0
 - ・ リリース情報 NetCOBOL for .NET V9.0.0
 - ・ NetCOBOL for .NET V9.0 メッセージ集

【メディア】

- ・ NetCOBOL Base Edition クライアント運用パッケージ メディアパック for .NET V9.0.0

【サブスクリプションライセンス / サポート】

[サブスクリプションライセンス / サポート(月額払い)]

- ・ NetCOBOL Base Edition クライアント運用パッケージ 1ライセンス for .NET (SL&S)

[サブスクリプションライセンス / サポート(まとめ払い)]

- ・ NetCOBOL Base Edition クライアント運用パッケージ 1ライセンス for .NET (SL&S) 7年

1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体（CD/DVD 等）のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。

初回購入時には、最低 1 本のメディアパックとサブスクリプションライセンス/サポートを同時にご購入ください。

本メディアパックの購入でバージョンアップ/レベルアップすることはできません。

バージョンアップ/レベルアップする場合は本メディアパックを購入せず、アップグレード権を行使してメディアを入手してください。

2. ライセンスについて

本商品は、コンピュータ1台毎に1ライセンスを購入してください。

複数台のコンピュータに適用する場合は、その台数に応じたライセンス数の購入が必要です。

3. サブスクリプションライセンス/サポートでの最新プログラムの提供について

サブスクリプションライセンス/サポート契約の一環として、最新バージョン/レベルのプログラムを提供いたします。（お客様からのご要求が必要です。）

4. 購入時の特約事項

サブスクリプションライセンス/サポートの契約におけるライセンス使用条件の特約事項について記載します。

(1) オープンソースソフトウェア等のライセンス条件

本製品等のうち、富士通が別途定めるオープンソースソフトウェア等（以下「OSS」という）については、サブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書またはライセンス条件説明書に加えて、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件が適用されます。

ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件にサブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書またはライセンス条件説明書と異なる定めがある場合は、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件の定めが優先して適用されるものとします。

(2) 運用待機構成時

お客様が対象プログラムをインストールするコンピュータが、常時対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「運用系コンピュータ」といいます）と、運用系コンピュータが障害などの理由により使用できない場合にのみ対象プログラムが稼働するコンピュータ（以下「待機系コンピュータ」といいます）により構成されたシステムの場合は、1つのシステムを1台のコンピュータとみなします。

その場合、お客様は、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号またはライセンス条件説明書の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号により運用系コンピュータに対象プログラムをインストールして使用することに加え、待機系コンピュータに対して、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分、対象プログラムをインストールして使用することができます。

(3) リモートデスクトップサービス使用時

お客様が対象プログラムをサーバにインストールして、同一のクライアント・サーバシステムを構成するクライアントからアクセスして使用する場合、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号またはライセンス条件説明書の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号を以下のとおり変更するものとします。

お客様は、対象プログラムを、日本国内において、任意のサーバ（ネットワークで接続されたクライアント・サーバシステムのうちサーバシステムをいい、以下同じとします）にインストールし、当該サーバと同一のクライアント・サーバシステム内のサブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分のクライアントから同時に接続して使用することができます。

なお、対象プログラムを当該クライアント・サーバシステム内のサーバ上に構築された仮想的なクライアントコンピュータ（以下「仮想PC」といいます）上で使用する場合は、お客様は、対象プログラムを、日本国内において、任意の数の仮想PCにインストールし、同一のクライアント・サーバシステムを構成するクライアントのうち、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分のクライアントから、接続して使用することができます。

さらに、お客様は、対象プログラムを、日本国内において、サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書またはライセンス条件説明書に定めるライセンス数分、当該サーバまたは当該仮想PCに接続するクライアントに、インストールして使用することができます。

1. アプリケーション開発時

アプリケーションを開発する場合は、以下の商品が必要です。

- ・ NetCOBOL Base Edition 開発パッケージ for .NET V9

2. 入出力機能でデータベースにアクセスする時

入出力機能でデータベースにアクセスする場合は、以下の商品が必要です。

- ・ PowerRDBconnector for NetCOBOL クライアントパッケージ V3.1以降

なし

1. Windows デスクトップOS (64-bit)上での動作

本商品は、Windows デスクトップOS(64-bit)上で、64ビットアプリケーションとして動作するコンポーネントとWOW64(注)サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作するコンポーネントの両方を提供しています。

注：Windows 32-bit On Windows 64-bit

2. 運用可能なアプリケーションについて

本商品は、NetCOBOL Base 開発パッケージ for .NET V9で開発した.NET対応のクライアントアプリケーションの運用が可能です。

3. サーバアプリケーションの運用について

本商品は、サーバOSでの運用は保証しておりません。サーバアプリケーションを運用する場合、またはクライアントアプリケーションであってもサーバOS上で運用する場合には、NetCOBOL Base Edition サーバ運用パッケージ for .NETが必要です。

4. サポート終了機能について

以下については、V9.0.0より利用できなくなりました。

- ・ .NET Framework上での運用

NetCOBOL for .NET V8a以前で開発したアプリケーションは、NetCOBOL 開発パッケージ for .NET V9で全リビルドし、.NETアプリケーションにする必要があります。

- ・ 一部のデータベース連携

5. 前版 V8a (V8.0.0)との違いについて

サポートOSとして以下をサポート対象外としました。

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7

お客様向けURL

- FUJITSU Software (NetCOBOL)

本商品の詳細は、以下のNetCOBOLホームページを参照してください。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/cobol/>

- FUJITSU Software (ソフトウェアの一覧表 (システム構成図) と各種対応状況)

価格/型名の一覧 (システム構成図) を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/>

- FUJITSU Software (インフォメーション&ダウンロード)

「ライセンスについて、くわしく知る」の項で富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポート期間などの情報を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/information-download/>